



かわちながの 市議会 だより

No.263

広報委員会



市議会HP

令和6年3月発行

発行/大阪府河内長野市議会

編集/広報委員会

委員長 吉竹英行

副委員長 奥井良一

委員 道端俊彦

委員 丹羽実



「花散り舞う」天野山金剛寺（令和4年度観光写真コンクール入賞作品）

令和5年

12月定例会

■消防広域化に伴う関係条例の整備に関する条例を制定

令和5年12月第4回定例会が12月1日から12月20日までの20日間開かれました。

議員からは、下水サーベイランス事業の実施を求める意見書等の決議案2件が提出され、全会一致で可決されました。

市長からは、河内長野市胃内視鏡検診運営委員会設

置条例の制定について等の条例案15件、一般会計などの補正予算案12件、人権擁護委員の推薦等の人事案1件、公の施設（寺ヶ池公園）の指定管理者の指定について等のその他案2件の合計30件の議案が提出されました。これらは、いずれも可決（適任と）されました。（議案等の概要は2～3頁に、意見書は10頁に掲載）

議案等の概要

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任と認める	黒田良子氏、西野英紀を推薦。
議案第63号	河内長野市胃内視鏡検診運営委員会設置条例の制定について	可決	市民を対象とした胃がん検診について、令和7年度から胃内視鏡検診の導入を予定しており、検診の運営については、厚生労働省の指針において、地域の医師会や検診機関等で構成された委員会を設置することが望ましいとされていることから、胃内視鏡検診が適正かつ安全に運営されるよう、審査を行う附属機関を新たに設置するため、本条例を制定する。
議案第64号	河内長野市開発事業の手続等に関する条例の制定について	可決	宅地造成等規制法の改正等に対応するため、本条例の全部を改正する。主な内容として、法の名称及び同法を引用している条項を改める。また、都市再生特別措置法で規定されている届出を本条例に明記するとともに、必要な指導又は助言を行うことができるよう規定を追加するほか、小規模開発事業について、関係各課への協議等が重複することから事前協議制から届出制に変更する。
議案第65号	消防広域化に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	消防の広域化に伴い、富田林市、河内長野市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、太子町、河南町及び千早赤阪村の消防団事務を除く、消防事務を共同処理するため、令和6年4月1日に大阪南消防組合を運用開始することから、関係条例の整備を行う。
議案第66号	河内長野市印鑑登録条例の改正について	可決	印鑑登録証明書のコンビニ交付サービスにおいて、従来の個人番号カードに加え、電気通信事業法に規定する移動端末設備、いわゆるスマートフォンでも交付を可能とするよう本条例を改正する。
議案第67号	河内長野市会計年度任用職員の採用等に関する条例の改正について	可決	地方自治法の改正を踏まえ、本条例を改正する。内容としては、任期の定めが6月以上であるパートタイム会計年度任用職員に対し、勤勉手当を支給する。また、現在は無給で付与している会計年度任用職員の病気休暇を有給とする。
議案第68号	河内長野市日野地区環境整備基金条例の改正について	可決	日野地区の環境整備事業等に要する資金に充てるために設置された基金の一部を取り崩し、テレビ路上電波測定調査の事業に充てるべく、本条例を改正する。
議案第69号	河内長野市手数料徴収条例の改正について	可決	宅地造成等規制法が改正され、規制対象、法律名等が変わるとともに、現在手数料を徴収している事務を令和6年4月1日から府が行ふことになることから、所要の改正を行うため、本条例を改正する。
議案第70号	河内長野市空家等の適正な管理に関する条例の改正について	可決	空家等対策の推進に関する特別措置法が改正されたことに伴い、本条例を改正する。主な内容として、空家等の所有者等の責務について、国又は市の施策に協力する努力義務を追加する。また、空家等の調査について、当該空家等の所有者等に対し報告を求めることが出来る旨の規定を追加するもののほか、条項ずれ等、所要の改正を行う。
議案第71号	河内長野市水道事業給水条例の改正について	可決	水道法の改正に伴い、本条例を改正する。内容としては、厚生労働省の所管である水道行政が環境省及び国土交通省に移管されるにあたり、水道法の条文内に記載の省令が変更されることから、本条例における水道法を引用する条項の改正を行う。
議案第72号	河内長野市消防手数料徴収条例の改正について	可決	高圧ガス保安法の改正に伴い、本条例を改正する。内容としては、完成検査の特例として、認定高度保安実施者制度に係る条文が同法に新設されるため、本条例を改正する。
議案第73号	公の施設(寺ヶ池公園)の指定管理者の指定について	可決	現在、野球場、プール、庭球場及び下里運動公園を除く本市都市公園等の管理運営については、公益財団法人河内長野市公園緑化協会を指定管理者に指定し、施設運営を行っているが、その指定期間が令和6年3月31日をもって終了するため、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの本市都市公園等の指定管理者について、魅力向上・賑わい創出を図る寺ヶ池公園と、効率的かつ効果的な管理運営を目指す都市公園等に分けてそれぞれ指定管理者を公募し審査した結果、寺ヶ池公園についてはシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社、都市公園等については公益財団法人河内長野市公園緑化協会を指定管理者の候補者として最も適した団体であると認められたことから、これらの団体を指定管理者としてそれぞれ指定する。
議案第74号	公の施設(都市公園等)の指定管理者の指定について	可決	
議案第75号	令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第5号)	可決	歳入歳出予算、継続費、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正。歳入歳出それぞれ2億2,373万2千円の追加で、予算総額は、413億406万3千円となる。主な歳出は、人事異動や退職等に伴う人件費の増減、マイナンバーカードへの振り仮名表記等に対応するため、住民情報システム等の改修に要する費用、子ども医療費の増加、生活保護の医療扶助の増加、日野地区におけるテレビ路上電波測定調査に対する交付金、道路台帳図や地形図の電子化等に要する委託料、高機能消防指令センター消防広域化改修負担金の減額、令和5年6月の大雨により、被災した各施設の復旧工事に要する費用等。
	令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第5号)に対する修正案	否決	①寺ヶ池公園管理運営業務委託料を減額する。②当該業務にかかる債務負担行為を削除する。
議案第76号	令和5年度河内長野市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ79万7千円の減額で、予算総額は127億7,513万1千円となる。歳出は、当該会計支弁職員の人事異動等に伴う人件費の補正。
議案第77号	令和5年度河内長野市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	歳入歳出それぞれ1,486万円の増額で、予算総額は123億1,167万2千円となる。歳出は当該会計支弁職員の人事異動等に伴う人件費の減額補正並びに令和6年4月介護保険法改正に伴う電算システム改修費用の増額補正。
議案第78号	令和5年度河内長野市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	収益的支出905万9千円の増額、資本的支出1,186万2千円の減額。予算総額は収益的支出23億1,344万8千円、資本的支出18億644万3千円となる。

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
議案第79号	令和5年度河内長野市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	収益的支出413万4千円の減額、資本的支出242万1千円の減額。予算総額は収益的支出30億6,084万4千円、資本的支出25億7,933万9千円となる。
議案第80号	河内長野市一般職の任期付職員の採用等に関する条例及び一般職の職員の給与に関する条例の改正について	可決	人事院勧告を鑑みて行われた国家公務員の給与改定並びに府内各市の状況を勘案し、本市職員の給与の改定を行う。主な内容として、一般職の職員の給料月額について平均1.2%引き上げる等。
議案第81号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について	可決	特別職の給与改定の状況等を勘案し、改正を行う。内容としては、期末手当の年間の支給割合を4.4月分から4.5月分に引き上げる等。
議案第82号	特別職の職員の給与に関する条例の改正について	可決	一般職の職員の給与改定の状況等を勘案し、改正を行う。内容としては、期末手当の年間の支給割合を4.4月分から4.5月分に引き上げる等。
議案第83号	河内長野市手数料徴収条例の改正について	可決	戸籍法の改正に伴い、戸籍謄本等の広域交付や、戸籍電子証明書提供用識別符号の制度等が開始されることから、これらの手数料の規定を整備するため、本条例を改正する。
議案第84号	河内長野市国民健康保険条例等の改正について	可決	現在、非自発的失業者に係る国民健康保険料軽減の対象者を把握する際、雇用保険受給資格者証により確認をしていたが、同様の内容を記載した雇用保険受給資格通知においても確認することができるよう規定を改める等。
議案第85号	令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第6号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ6,839万1千円を追加し、予算総額は413億7,245万4千円となる。歳出としては、給与改定に伴う人件費及び各特別会計への繰入金を計上。
議案第86号	令和5年度河内長野市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第3号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ117万円を追加し、予算総額は127億7,630万1千円となる。歳出としては、給与改定に伴う人件費を計上。
議案第87号	令和5年度河内長野市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ156万4千円を追加し、予算総額は123億1,323万6千円となる。歳出としては、給与改定に伴う人件費を計上。
議案第88号	令和5年度河内長野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ22万円を追加し、予算総額は26億1,969万3千円となる。歳出としては、給与改定に伴う人件費を計上。
議案第89号	令和5年度河内長野市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	収益的支出284万2千円の増額。資本的支出79万8千円の増額。予算総額は、収益的支出23億1,629万円、資本的支出18億724万1千円となる。
議案第90号	令和5年度河内長野市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	収益的支出163万4千円の増額。資本的支出66万1千円の増額。予算総額は、収益的支出30億6,247万8千円、資本的支出25億8千万円となる。
議案第91号	令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第7号)	可決	歳入歳出予算及び繰越明許費の補正。歳入歳出それぞれ12億630万3千円の追加で、予算総額は425億7,875万7千円となる。国の補正予算措置による「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を有効に活用し、物価高騰の影響を受けている生活者や事業者に対する支援及び住民税均等割非課税世帯に対する給付金の支給のために必要な経費について予算を計上。主な歳出は、地域公共交通事業者への支援、福祉サービス事業等に支援金の給付、住民税均等割非課税世帯に対し一世帯あたり7万円の給付、「モッフルコイン」を20歳以下の市民1人につき1万円分発行、市内中小企業等に対する支援等。
決議案第9号	下水サーベイランス事業の実施を求める意見書	可決	
決議案第10号	脱炭素と自然再興に貢献する循環型経済の推進を求める意見書	可決	

議案等に対する各議員の態度(全会一致でない議案等の賛否)

○:賛成 ●:反対 欠:欠席

議案等番号	件名	議決結果	自民党・市民クラブ・無所属議員の会					公明党			大阪維新の会		日本共産党		会派に所属しない		
			奥村亮	道端俊彦	堀川和彦	峯満寿人	桂聖	奥井良一	浦山宣之	三島克則	大原一郎	西田善延	吉竹英行	駄場中大介	宮本哲	丹羽実	工藤敬子
議案第73号	公の施設(寺ヶ池公園)の指定管理者の指定について	可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
議案第75号	令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同予算に対する修正案	否決	●	●	欠	●	●	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●
議案第81号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について	可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	特別職の職員の給与に関する条例の改正について	可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

目次

個人質問(4~9頁)

三島 克則 (公明党)	4頁
桂 聖 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	4頁
道端 俊彦 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	5頁
大原 一郎 (公明党)	5頁
駄場中 大介 (日本共産党)	5頁
奥井 良一 (公明党)	6頁
堀川 和彦 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	6頁
吉竹 英行 (大阪維新の会)	6頁
丹羽 実 (日本共産党)	7頁
工藤 敬子	7頁
宮本 哲 (日本共産党)	7頁
峯 満寿人 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	8頁
西田 善延 (大阪維新の会)	8頁
土井 昭	8頁
若林 靖	9頁

一般質問

12月12日と13日の2日間、15人の議員による一般質問を行いました。本紙に掲載しているのは、質問及び答弁の要点を広報委員会がまとめたものです。また、紙面の都合で質問及び答弁の一部しか掲載していません。全文は2月下旬に発行している会議録をご覧ください。会議録は市役所1階の情報コーナーや図書館等でご覧になれます。

また、市のホームページにも掲載しています。

会議録と映像視聴について

QRコードから会議録を閲覧することができます。また、各議員の名前の下のQRコードから質問の映像を視聴することができます。



会議録

個人質問



公明党

三島 克則



誰に対しても優しいまちづくりを

災害に備えて。

問 令和5年10月21日に開催した防災キャンプの状況と今後の展開は。

答 1泊2日で社会福祉協議会の主催にて開催された。高校生防災士による講座、気象予報士による天気講座のほか、非常食のアレンジレシピによる調理や食食等が行われ、同協議会は今後も事業を続けたいと考えている。市としても、地域の自治会等で実施される防災訓練をはじめ、様々な防災に関する取り組みを支援していきたい。

問 ペット防災について。①マイクロチップ装着の周知啓発、情報登録の促進は。②ペット同行避難訓練と飼育場所運営の開設スタターキットの設置は。

答 ①市ホームページ等で装着と情報登録を呼びかけている。また、市内動物病院等に配架している「たすかるノート」では、飼い主に対してマイクロチップ装着を含め、飼い主とペットが災害時に共に助かるための備えを促す内容となっている。②



バリアフリートイレの増設を

他県の事例等を研究し、様々な状況の避難者の受け入れ体制整備に努めていきたい。

問 障がいのある方にも優しいまちづくりを。

答 オストメイト(※1)や介護対応ベッド、車椅子対応等バリアフリートイレを公共施設等に増設を。

問 既存設備を活用するとともに、国のガイドライン等を注視し、利用者のニーズの把握に努め、限られた便房スペースにて適正な整備を図っていく。

問 移動手段や案内、トイレの情報発信の支援は。

答 安心して外出できるような環境整備に努める必要がある。今後も、関係機関と連携し支援に努めていく。

※1 オストメイト…様々な病気や事故などにより、お腹に排泄のための「ストーマ(人工肛門・人工膀胱)」を造設した人

個人質問



自民党・市民クラブ・無所属議員の会

桂 聖



誰もが楽しめる公園と新しいごみ収集

市民に負担の少ないごみ収集の改善を。

問 戸別収集の一つであるふれあい収集の条件緩和による拡充を。

答 認定基準の一つである要介護度の基準緩和について、要支援まで広げることができないか検討を進めている。また、高齢者だけでなく、病気やけが、妊娠などごみ排出が困難な世帯についてもご利用いただけるよう、対象の拡充について検討を進めている。

問 段ボールや古紙、ペットボトルなどの無料集積場所を公共施設や市有地に作ってはどうか。

答 火災等の心配や、アクセスが良く、一定の広さがある等の条件を揃える必要があることから、他市の事例等、動向を注視したい。

問 寺ヶ池公園のリニューアルを進めよ。

答 赤峰市民広場の産業用地化や、市民ニーズの多様化・健康志向で寺ヶ池公園の利用価値を高めるための改修が必要である。駐車場の増設と遊具の拡



いつでも捨てられる古紙やペットボトルの集積場所の設置を

充や多目的ステージの設置などではないか。

答 令和6年度に寺ヶ池公園の目指すべき公園像を明確化し、年齢層に応じたゾーニングを行い、様々な世代に満足いただける公園整備に向けた計画策定を行う予定。駐車場の増設や遊具の拡充等について検討を行い、効果的かつ効果的な公園機能の充実を図っていく。併せて多目的ステージの設置について、施設の必要性等を考慮し、検討を行っていく。駐車場については、できるだけ早く工事に着手したい。市市民総合体育館の改修と設備充実を。

問 競技場などに空調設備の早期導入を。

個人質問



自民党・市民クラブ・無所属議員の会
道端 俊彦



個人質問



公明党
大原 一郎



個人質問



日本共産党
駒場中 大介



次世代に引き継げるまちに

持続可能な市政運営について。

問 多くの問合せが寄せられる市民からの相談等の対応に課題がある。市民サービス向上と業務効率化のためのコールセンター(※1)・コンタクトセンター(※2)が必要と考えるが、その導入について。

答 必要性や効果、費用等、先進事例を収集しながら研究していきたい。

問 大阪広域水道企業団との統合、水道事業の統合に向けての検討協議に関する覚書の締結の見送りについて。

答 上下水道事業は大幅な収益の減少が続くと見込んでおり、非常に厳しい経営状況に置かれている。引き続き、他市の状況を見極めながら検討、協議を重ねていきたい。

問 市民の個人情報、安全性が損なわれた受託者における個人情報漏えい問題について。

答 市民へ多大な迷惑と心配をおかけし、深くお詫びする。今後、必要に応じて対策を講じていきたい。

市民に寄り添った地域課題の解決について。

問 危険ドラッグ、市販薬のオーバードーズ(過剰摂取)及び大麻グミの使用が拡大している。児童への危険を理解させる教育が大切だと考えるが、学校の現場ではどのような啓発をしているのか。

答 薬物を勧められたときの対処方法をロールプレイングで生徒に意識づける等の取り組みを行っている。

問 政治的な発言や行動が教育現場、学校の式典で問題になっている。教育の政治的中立をどのように確保しているのか。

答 常に学校の校長会等での指導を行っている。



住民が自分のまちをよりよくするため住民が主体的にまちづくりに参加する取り組みによって、自ら行動する意識が高まり、満足度が高まる

※1 コールセンター…電話を使って顧客とコミュニケーションをとる拠点。

※2 コンタクトセンター…これまで一般的だったコールセンターとは異なり、電話のほか、Eメール、SNS、チャットなど、さまざまな方法で顧客とコミュニケーションを行う拠点。

市民満足度を高める公園等緑地管理体制について。

問 地元事業者や自治会との良好な協力関係の構築、公園台帳の整備更新、作業方法・履行回数見直し等による効率化、刈り草・剪定枝等、残材処理費の削減を問う。

答 適切な植栽管理ができる市内造園業者に平等に受託の機会を設け、良好な協力関係を構築する計画を行っている。作業効率については、市と指定管理者が密接に連携し、さらなる効率化に努める。残材処理は、リサイクルによる堆肥づくりの継続に加え、新たな方法を研究する。公園台帳は、紙ベースに加え、電子データの整備を実施している。

問 アドプト・パーク事業の推進や高齢者・障がい者等雇用支援事業の実施による地域貢献・市民協働事業の推進(公園の雑草対策としての改良イワダレンソウの植栽等)を問う。

答 アドプト・パーク事業のさらなる推進、提案を受けた雇用支援事業の実

施に向けた研究を行う。大師町楠翠台自治会、日東町楠台自治会地域の移動支援について。

問 電動カート1台で実証実験をしているが、需要数の推計や、すでに楠翠台で運行の「ひまわり号」とのすみ分けは問題ないか。

答 約1年間の実証実験を踏まえ、地域におけるまちづくりの機運醸成やコミュニティ創出の取組の必要性を認識し、住民・事業者等と会議を継続している。「ひまわり号」とも運行を補完する形で密に連携を取りながら、地域内移動支援を展開していく。利用者の間で酷評されている市立三日市市民ホルの業務改善策について。



改良イワダレンソウに覆われた公園の様子

自治会の担い手不足の解決を。

問 この20年間、退職された団塊の世代の力で住民自治活動は大きく発展してきた。コロナ禍を経て、2025年問題の前にあり方が問われている。現状をどう考えているか。

答 役員の高齢化や担い手不足など問題等が深刻化しているが、持続可能な地域コミュニティの取組を進めていきたい。

問 時間がかかっても、課題解決に向け一軒一軒自治会を訪問し、悩みの聞き取りを。

答 職員の数に限りがある。まずは交流会の中で、声を聞く機会を増やしたい。

問 アンケートを活用し、市内自治会の実態や取り組みの状況、回覧のデジタル化・ニュース・公園の草刈り・訃報など、情報共有をさらに進め、自治会運営の参考にできるように。

答 アンケート結果をできるだけフィードバックし情報共有を行いたい。公園の草刈りが負担

になっている自治会と草刈りをしていない自治会がある。公園機能の維持は市の仕事である。全ての公園の実態をつかむべきと考えるが市の見解は。

答 実態はつかんでいない。指定管理者に、回数を増やすところ、減らすところの配慮を行うようお願いしている。

補聴器購入補助の実施を。6月議会で請願が可決された。新年度予算での実施見通しは。

答 令和6年度実施に向けて検討中。制度設計は、請願団体と協議し、利用者の視点に立ったものに努める。

赤峰バス停付近に、ベンチの設置を。



だれもが住みよいまちに

個人質問



物価高騰から市民を守る

公明党 奥井 良一



物価高騰に対する本市の経済対策について。

問 物価高の影響が直撃して苦しんでおられる低所得世帯の方々への7万円給付について早く給付出来ないのか。

答 できるだけ早期の給付に努めていきたい。減税と給付それぞれ対象の狭間にいる方に対しての周知徹底と丁寧な対応を。

問 国の動向も注視しつつ、必要な周知や広報を迅速に実施し適切に対応していく。

問 重点支援地方交付金を活用して、モックルコイン発行など市民生活を直接応援する施策の実行を。

問 子育て世帯を中心とした生活支援や、市内の事業所、事業者への支援など、実情に合わせ効果的な事業を検討している。

問 寺ヶ池公園の指定管理者の変更で魅力ある公園となるのか。

答 魅力向上、にぎわいづくりを図るための取組



ポイしなすの無い指すこをき目まば捨て、まち

として、春市等のイベントのほか、各種講座の定期的な開催、七夕やハロウィンなどの季節に応じたイベントの開催等を提案している。

問 令和6年度から、今後の時代に合った公園づくりを行うための公園スチック再編事業により、市内の公園はどのように変わっていくのか。

答 利用者ニーズに合った目指すべき公園整備を行うことにより公園利用者が増加が見込まれ、様々な世代の方々が集まり、憩い、また遊びを楽しめる場所となるよう事業を進めていく。

問 きれいなまちづくりに向けた取組についての啓発活動は進んでいるのか。

個人質問



子育て支援が、人口減少対策の切り札

自民党 市民クラブ、無所属議員の会 堀川 和彦



子育て支援について。

問 本市の誇る子育て施設「あいつく」のさらなる有効活用は。

答 数少ない駅前直結型の子育て支援総合施設として、地域子育て支援事業や幼児健全発達支援事業など6つの事業を展開している。今後は、保育施設などの関係機関との連携を図るとともに、子育て世代だけでなく、多世代も関わることで子育てのまち河内長野を

目指していく。

問 おむつ宅配便制度を導入してはどうか。

答 財源確保に努めるとともに、他市の状況や事業の効果を勘案しながら研究していきたい。

問 第3子以降の子どもについては、無条件で保育料を無償にしてはどうか。

答 無条件での保育料の無償化を実施すると国基準を超える軽減措置となり、財源は全額市の負担となる。経費として、保育料減免額が年間2千900万円のほか、制度導入のためのシステム改修費用も

必要となり、単独財源での事業実施は困難である。市民サービスの向上のための指定管理者制度が生かされていない。

問 導入方法や基準について見直す時期ではないか。

答 その施設が指定管理者制度の活用に適した施設かどうか、活用する場合には、導入方法や基準等について、改めて施設を所管する担当部局と共同指定管理者制度による施設管理の検証と指定管理者からの施設管理に関する意見等を参考にしながら、必要に応じて施設管理の方法の見直しや指針の改正など対応していきたい。

個人質問



人材・施設、次へのステップ

大阪維新の会 吉竹 英行



本市の青少年健全育成の今後について。

問 青少年指導員は足りているのか。また、確保策はどうなっているのか。

答 青少年指導員は現在、定数90名に対して、令和5年度に委嘱した人数は77名と、13名不足している。人員不足に加えて、平均年齢が60歳を超え、高齢化が進み大きな課題となっているため、新たに青少年指導員を担っていただくよう、地域の青少年活動やPTA活動経験者など、青少年の指導育成に関して理解のある方に働きかけを強めていきたいと考えている。さらに、近隣の高校や大学に学びの森や青少年音楽フェスティバル、ジュニアキャンプなどの青少年指導員の活動への参加協力を呼びかけ、青少年リーダー組織「リーディングパール」の活動支援を通じて若い世代の確保に向けた取組を進めていきたい。

問 令和6年度のスपोर्टス活動について。

答 少年野球などの利用団体の要望に対して、施設は十分確保できたのか。また、長期の再編での整備構想のイメージについて、市の見解は。

答 令和6年度の利用調整会議があり、最後の赤峰ということで、集中してギリギリまで大会を入れていく。短期の面では遺漏のないように、中長期的には安定してできる場所、長期的には、赤峰市民広場は広範なグラウンドであるため、どういった形で用地確保していくかが問題である。全市のなまちづくりの連動や、下里地区にあるグラウンドや人工芝の球技場との関連をどう考えるかといういろいろな可能性が出てくると考えている。



子育て支援の拠点



青少年健全育成活動の様子

個人質問



日本共産党
丹羽 実

開催危うい万博への税金投入をやめよ



2025年4月開催予定の「大阪・関西万博」は会場建設費が当初計画の1・9倍に上振れし、国民・府民の負担が膨張している。各社の世論調査でも万博は「不要」「反対」などの声がある。

問 市税を投入するメリットは。

答 万博の取組を通じた有機的なつながりが、市民の暮らしを豊かにし、事業者、団体の活動を活発にすると考えている。また、ブランドディング事業と併せてシビックプライドを醸成し、万博が終わった後も継続的につながりを深めながら新たなまちづくりを生かしていく。

問 児童生徒の入場料や交通費を自治体で負担する動きがあるが、本市はどうか。

答 府教委より、未来社会の革新的な技術やサービスを直接体験することによって将来に向けた夢と希望を感じることができると、市内の小中学校等に通う児童・生徒を無料で招待すること、また会場への交通費は事業



増え続ける費用

に含まれないと通知があった。令和5年度から始まった再生可能エネルギー導入促進補助金制度の申請状況と予算の消化率について。

問 申請を増やす策は。

答 個人向けは、スタートを早める工夫等をしたい。事業系は、募集要件を緩和する方向で見直したい。

問 政府のCO2削減の新目標値を達成する策は。

答 これまで取り組んできたCOOL CHOICEに加え、脱炭素に向けた新しい国民運動であるデコ活による啓発運動や環境教育のさらなる推進を図っていく。

市内の投票所について。

個人質問



工藤 敬子

一生涯住み続けてもらえる河内長野に



市の魅力向上について。

問 大規模公園の整備について、車いすで遊具が使えるか、全ての遊具に車いすでアクセスできるのか。

答 (仮称)南花台中央公園は、園路際全体に遊具をちりばめており、車いすでのアプローチは可能である。人研ぎ滑り台も、車いすでも上げられる場所を設け、伝声管も色々な高さで検討。誰でもトイレのオストメイトと大人用のベッドの設置、男子トイレにベビーカーチェア設置、男性が子どものおむつを替える場所の設置は計画に入れていく。さらに使いやすいよう確認しながら進め、市の魅力向上に努める。

問 ワークワクワク河内長野の実績と今後は。

答 参加企業間のつながり強化や異業種交流の促進、新規雇用の創出などを目指し、令和4年度から開催。27社の事業者が参画し、イズミヤゆいテラスなどに約600名の来場があった。今後は、認知度向上や参加事業者の拡大等を図るとともに、大阪・

個人質問



日本共産党
宮本 哲

指定管理者制度のあり方を見直せ



指定管理者制度の根本的な問題は。

問 三日月市民ホールの正常化に向けて早急な対応を。また、この問題を幹部の中で共有されていないのはなぜか。

答 指定管理者に対して強く改善を求めている。関係部署と定期的な会議を行い、両副市長とも共有を図っていたが、幹部職員全てには共有できていなかった。この件について、部長会議で現状と対応状況等について報告を行った。

問 指定管理では民間の理念と相容れない事業があるのでは。見直すべき。

答 見直すべき事由が生じたときは、管理のあり方を検証していきたい。寺ヶ池公園にも同様の課題があるのでは。

問 指定管理者は、民間のノウハウの活用が可能なこと等から、有効な手法と考えている。モニタリング制度等を活用し、管理運営の状況を確認していく。

南花台サッカースタジアム建設に関わって。



車いすの方も、子育てパパも楽しめる公園に！



三日月市民ホールが入るフォレスト三日月

個人質問



皇覽市民クラブ 所属議員の会
峯 満寿人
戦略的なまちづくりの推進を



本市の公園・緑地を取り巻く現状は。

問 寺ヶ池公園と都市公園の管理者分割の理由は。また、効果の見込みと指定管理料の算出根拠は。

答 河内長野市みどりの基本計画の方針を踏まえ、指定管理者を分割して選定した。寺ヶ池公園は、賑わい創出による魅力向上や交流人口の増加、都市公園は、効率・効果的な管理運営による市民サービス向上を図る。指定管理料は、従前の実績や公共歩掛りなどを参考に算出した。

問 (仮称)南花台中央公園と南花台内都市公園集約再編の進捗は。

答 現状、集約や再整備の公園は未決定。(仮称)南花台中央公園の整備によるまちの変化を捉え、地域の意見を十分に踏まえ、まちづくりの効果性を基に総合的に判断したい。

問 開発団地緑地の土砂崩れが多発しているが、原因把握と予防措置は。

答 土砂崩れの原因は、



市民の生活にも直結する公園管理は適切に

箇所毎に状況が異なり、詳細な原因把握は困難だが、短時間のゲリラ豪雨等が原因と考える。予防措置は、近隣住民への影響等を考慮し優先順位を設け、対策工事を順次実施している。

問 近年の転入転出における推移状況は。

答 令和5年11月末時点で転入が1千700人、転出が1千784人と、その差は僅かとなっている。

問 これまでの転入促進策の評価と今後の取組は。

答 これまで様々な補助制度を実施し、累計で約千世帯が転入した。これまでの効果的な取組をさらに磨き上げ、暮らしたくなるまちへの転換を図りたい。

個人質問



大阪維新の会
西田 善延
河内長野市の発展のために



市長の政治姿勢について問う。

問 市長として公務を優先すべきであり、自民党大阪府第15選挙区支部長との両立は厳しいのでは。

答 常に公務を優先している。公務を優先しなかったということはない。

問 任期を全うするとう考えは今も変わらないのか。

答 一貫してお答えしているが、任期を全うしたいと考えている。

問 退職金について、市には寄与せず、全額もらうという考えで変わらないか。

答 1期目は退職金を一銭も頂いていない。今回に関しては、賃金上昇等、色々なことを言われている中、放棄する必要はないと考えている。

問 先に辞任して、予算は新しい市長に委ねる方が良いと思うが。

答 市長の役割は、各部署が実施したい事業の調整事であるが、現在、自由度の高い予算配分を行う余裕は全くなく、大きなビジョンよりも職員からのボトムアップを推進し

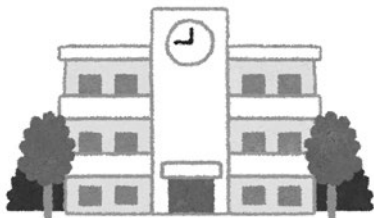
ている。学校における働き方改革について。

問 欠席連絡アプリはどのくらい効果があるか。

答 子どもの欠席連絡などの情報を保護者がアプリに入力して学校とやり取りするよう仕組んで、導入前と比較し、電話連絡の本数がかかり減った。それにより、教員の早朝の時間に余裕が生まれていると聞いており、令和5年度中に市内学校で順次導入を進めている。

問 学校と保護者とのトラブルで教員の時間が割かれていないか。

答 専門性に長けた人材の活用も一つではないか。



教員が子どもと向き合う時間の確保が重要

個人質問



高齢者に優しいまちづくりを
土井 昭



高齢者に優しいまちづくりについて。

問 地域包括支援センターの現状と課題を問う。

答 センターへの相談件数は年々増加し、その内容も複雑化するともに、求められる役割はより高度化している。さらなるセンター機能の充実のため、専門職の資質向上や安定した人材の確保等について支援を続けていく。

問 2024年介護保険制度改正について問う。

答 制度の持続可能性を確保するために、一定以上の所得がある被保険者の2割負担の判断基準の見直しを検討されており、これにより、被保険者については、自己負担が2割となる人の範囲が拡大することとなる。

問 公立学校体育館へのエアコン設置促進について。

答 文部科学省において、公立学校施設の空調(冷房)設備の今後について一を公表し、自治体に対して、避難所の役割を担う体育館の空調設置及び断熱性確保を進めるよう要請するとともに、学

校施設改善交付金の1メニューであるエアコン設置に要する経費への補助率を3分の1から2分の1に引き上げ、自治体への検討を進めるよう促している。子どもたちの教育環境の改善や、災害時の熱中症リスク低減を考え、早期のエアコン設置を求めるが、市の見解は。

答 当該補助金は断熱性確保の工事を併せて実施するなどの要件があり、多額の費用を要することが分かった。引き続き、本市にとって優位な補助金の活用を含む財源確保に向けた課題の整理を行いながら、早期導入に向け検討を進めていく。



地域包括ケアシステムの構築を!

「働く人に優しいまち」へ。本市の空き家対策について。

問 65歳以上の単身世帯で家をお持ちの方と定義されている「空き家予備軍」の本市の世帯数等は。

答 4千260戸あり、総件数4万6千310戸の約1割にあたる。本市は、「空き家予備軍」の割合が府内33市の中で一番高い。「空き家予備軍」の対策について。

問 開発団地の自治会と連携し、南ヶ丘等と住民向けの空き家セミナーを開催した。今後定期的な開催に向けて調整を続けていく。

「お年寄りに優しいまち」へ。認知症対策について。

問 認知症予防に効果のあるコグニサイズとは。

答 英語のコグニション（認知）とエクササイズ（運動）を組み合わせた造語。運動で脳を活性化させるトレーニングを行うことにより、認知症の予防や発生を遅らせることを目的とする。

問 国の機関が開発したプログラムを指す。

問 高齢者は増えているが老人会は減っている。老人会は介護予防、医療費削減、生き生きした活動に欠かせないと思っているが、本市の老人会の推移は。

答 令和3年は80、令和4年は78、令和5年は74クラブと減少傾向である。

問 介護予防教室やもの忘れ相談の開催頻度と場所は。

答 介護予防教室は2種類あり、1つ目は地域主体で、自治会館等で年に6回から8回程度の開催を推奨している。2つ目は市主催で、キックス等でコグニサイズを12回1セットで2クール実施した。もの忘れ相談会は市役所等の公共施設で5回開催した。

問 介護予防教室は2種類あり、1つ目は地域主体で、自治会館等で年に6回から8回程度の開催を推奨している。2つ目は市主催で、キックス等でコグニサイズを12回1セットで2クール実施した。もの忘れ相談会は市役所等の公共施設で5回開催した。



お年寄り・働く人に優しい施策

個人質問

河内長野を「日本一優しいまち」へ



若林 靖



令和6年 1月臨時会

令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第8号)を可決

令和6年1月臨時会が1月30日に開かれました。市長からは、令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第8号)の予算案1件が提出され、可決されました。

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
議案第1号	令和5年度河内長野市一般会計補正予算(第8号)	承認	歳入歳出予算及び繰越明許費の補正。歳入歳出それぞれ3億403万1千円の追加で、予算総額は、428億8,278万8千円となる。主な歳出は、物価高騰対応重点支援給付金給付事業として、住民税均等割のみ課税世帯に対し、一世帯あたり10万円を、また住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯への子ども加算分として、18歳以下の児童一人あたり5万円を給付する。

※令和6年1月臨時会は全議案が全会一致で可決されたため、賛否が分かれた議案はありませんでした。このため、「議案等に対する各議員の態度」は掲載しておりません。

3月定例会の日程(予定)

- 2月29日(木) 午後1時 本会議
- 3月11日(月) 午前10時 本会議(一般質問)
- 12日(火) 午前10時 本会議(一般質問)
- 14日(木) 午前10時 福祉教育常任委員会
- 午後1時 都市環境・経済常任委員会
- 15日(金) 午前10時 総務常任委員会
- 18日(月) 午後1時 予算常任委員会
- 19日(火) 午前10時 予算常任委員会
- 21日(木) 午前10時 予算常任委員会
- 22日(金) 午前10時 予算常任委員会
- 26日(火) 午後1時 本会議

詳しくは☎53-1111(市役所代表) 議会事務局へお問い合わせください。



視察記録(令和5年11月14日～)

当市へ視察

1月18日

視察者 神奈川県相模原市議会
子どもと高齢者などの支援に関する特別委員会 議員8名

調査事項 グリーンスローモビリティを用いた移動支援「クルクル」について

1月25日

視察者 東京都羽村市議会
総務委員会 議員6名

調査事項 地域住民主体の運営体制を構築している南花台モビリティ「クルクル」について

1月31日

視察者 福岡県福津市議会
新政会会派、ミモザの会会派、無党派議員合同 議員7名

調査事項 グリーンスローモビリティについて

2月1日

視察者 千葉県八千代市議会
公明党会派 議員4名

調査事項 グリーンスローモビリティについて

議会日誌 (令和5年11月～)

- 11月14日 福祉教育常任委員協議会
各派幹事長会議
- 15日 都市環境・
経済常任委員協議会
- 16日 総務常任委員協議会
- 24日 議会運営委員会
各派幹事長会議
- 29日 福祉教育常任委員会
本市の施策・取組状況に
関する現地視察
(子ども・子育て総合
センター「あいつく」・
子育て世代包括支援
センター☆ゆめつく☆)
- 12月1日 本会議(第1日)
広報委員会
- 12日 本会議(第2日)
- 13日 議会運営委員会
本会議(第3日)
- 15日 福祉教育常任委員会
都市環境・経済常任委員会
各派幹事長会議
- 18日 総務常任委員会
予算常任委員会
各派幹事長会議
- 19日 議会運営委員会
- 20日 本会議(第4日)
予算常任委員会
議会運営委員会
- 25日 福祉教育常任委員協議会
- 令和6年
- 1月12日 各派幹事長会議
- 23日 議会運営委員会
各派幹事長会議
- 24日 広報委員会
- 30日 福祉教育常任委員協議会
本会議(第1日)
予算常任委員会
議会運営委員会
- 2月9日 広報委員会

意見書

- 下水サーベイランス事業の実施を求める意見書
- 脱炭素と自然再興に貢献する循環型経済の推進を求める意見書

※可決した意見書は関係機関に送付しました。

意見書の内容



議会活動状況 (令和5年)

◎本会議

区分	会期日数	会議日数	代表質問	個人質問	傍聴者
1月 臨時会	1日	1日	-	-	0人
3月 定例会	27日	4日	4人	10人	45人
5月 臨時会	1日	1日	-	-	0人
6月 定例会	26日	5日	-	15人	48人
9月 定例会	26日	4日	4人	11人	72人
12月 定例会	20日	4日	-	15人	39人
合計	101日	19日	8人	51人	204人

◎委員会

区分	開催日数		傍聴者
	会期中	閉会中	
総務常任委員会	5日	-	0人
都市環境・経済常任委員会	5日	-	2人
福祉教育常任委員会	7日	-	6人
予算常任委員会	11日	-	2人
決算常任委員会	3日	-	0人
議会運営委員会	10日	7日	-
合計	41日	7日	10人

◎協議会及びその他の会議

区分	開催日数	
	会期中	閉会中
総務常任委員協議会	-	2日
都市環境・経済常任委員協議会	-	3日
福祉教育常任委員協議会	-	4日
全員協議会	-	6日
特別全員協議会	-	-
各派幹事長会議	9日	13日
広報委員会	5日	9日
合計	14日	37日

◎審議状況

提出者	区分	審議結果	
		可決	否決
市長	条例	47件	-
	予算	30件	-
	決算	8件	-
	専決処分	4件	-
	その他	32件	-
合計		121件	0件
議員	条例	1件	-
	規則	-	-
	予算	2件	3件
	意見書	10件	-
	決議	-	-
その他	8件	-	
合計		21件	3件
請願		1件	-

※可決には了承・承認・認定を含んでいます。否決には不採択を含んでいます。

※議員は、上記の会議のほか、研修会の参加や委員会の行政視察、また会派の調査・研究活動を行っています。これ以外にも日常活動として市民の皆様からの市政に関する相談に応じるなど多面にわたる活動を行っています。

「市議会だより」に関するLINEアンケート結果について

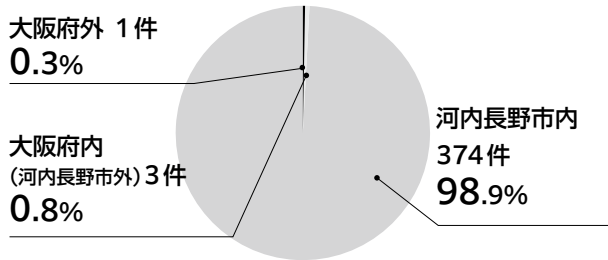
令和5年11月8日～11月24日までの間、河内長野市役所LINE公式アカウントを活用したアンケートを実施し、友だち登録いただいている方にご協力をお願いしましたところ、378名の方からご回答をいただくことができました。ご協力いただき誠にありがとうございました。

なお、市HPでも結果を公表しておりますので、「その他(自由記述)」としていただいたご意見については、そちらをご覧ください。

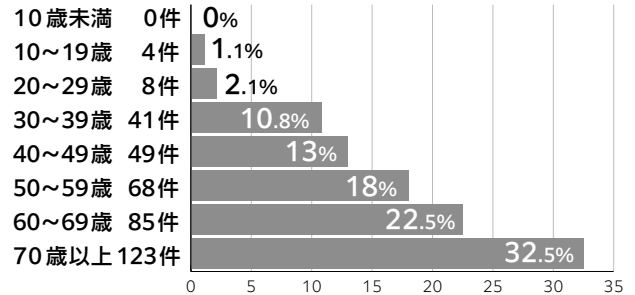
アンケート結果



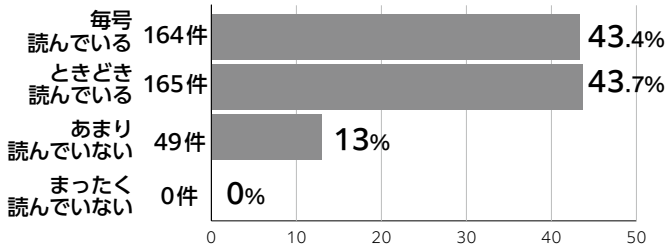
1 お住まいのエリアを教えてください。



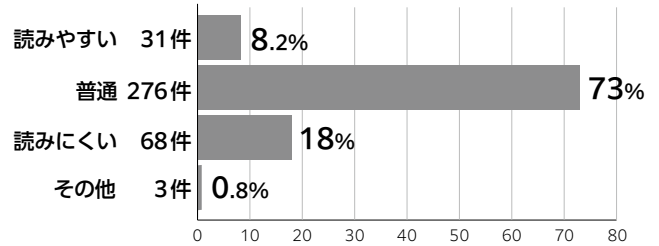
2 年齢を教えてください。



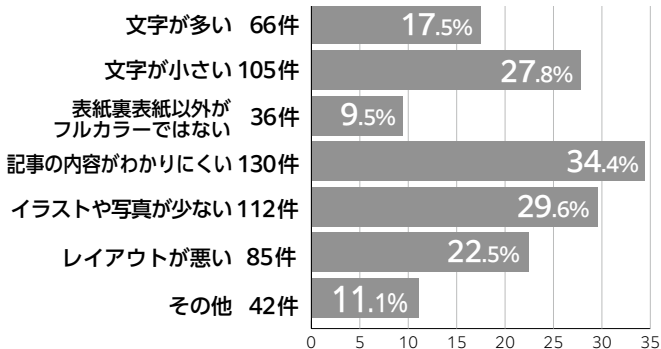
3 「市議会だより」を読んでいますか。



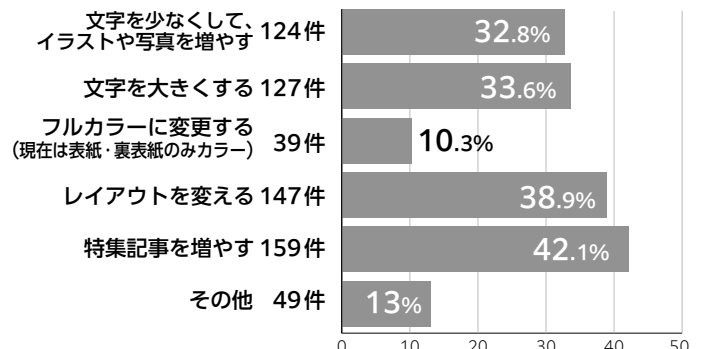
4 「市議会だより」を読みやすいと感じますか。



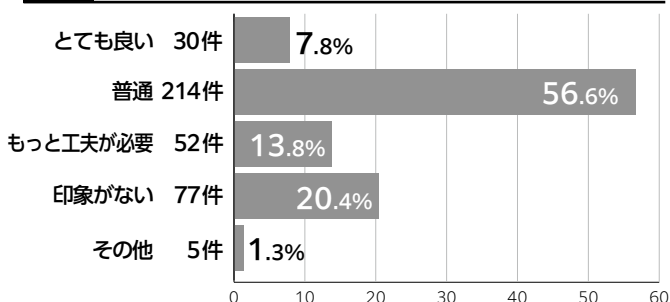
5 「市議会だより」で読みにくいと感じる部分はどこですか。(複数選択可)



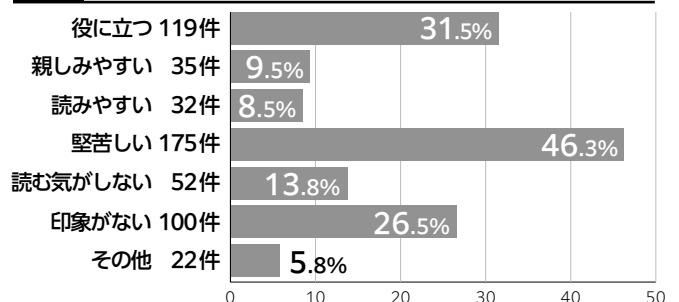
6 「市議会だより」を読みやすくするためには、どうすればいいと思いますか。(複数選択可)



7 「市議会だより」の表紙の印象はどうですか。



8 「市議会だより」全体の印象を教えてください。(複数選択可)



議員の横顔

市民のみなさんに市議会議員を身近に感じていただきたいという思いから、議席番号順に全議員をクローズアップしていきます。

議席番号

16

ど い あきら

土井 昭

清見台在住



- Q 議員をやっていてよかったと思う時は。
- A 市民や地域からの要望が実現し、喜んでいただけたとき。
- Q 議員になろうとしたきっかけは。
- A 奉仕活動の経験を活かして、市政発展のために貢献したいと思っていた頃、地域の支援者から強く勧められたから。
- Q 議員という仕事をする上で心掛けていることは。
- A 市民の声をよく聞き、相手の立場に立って行動すること。
- Q 好きな映画は。
- A ミッションインポッシブル。

議席番号

17

自民党・市民クラブ・無所属
議員の会

みね ます と
峯 満寿人

天野町在住



- Q 議会がない時はどんな仕事をしていますか。
- A 国・府・市の制度に合わせた政策立案など、むしろ閉会中の方が忙しいです。
また、合間を縫って地場産業の「すだれ」の製造を営んでいます。
- Q 議員をやっていてよかったと思う時は。
- A 皆さんから頂いたご意見を施策に反映できた時。
- Q 最近挑戦していることは。
- A 時間のある休日は夕食作り。
時折、#日曜は父ちゃん飯でインスタに投稿しています。

◆ 議員研修会 ◆



令和5年11月16日(木)、「大津市議会のICT化の取組みについて」をテーマに大津市議会へのオンライン視察研修会を行いました。今回の研修会は、本市議会において検討を進めている議会のデジタル化について、様々な議会改革の取組みをされている大津市議会へのオンライン視察となりました。大津市議会では、タブレットやグループウェア導入はもちろんのこと、早い時期からの議場での電子採決システムや150インチの大型スクリーンの導入など、デジタル化についても先進的な取り組みをされており、特に議場での一般質問の補足資料を150インチの大型スクリーンと各議員のタブレットに映し出す会議同期システムについて、出席した議員は大変興味深い様子でした。



令和5年11月21日(火)、「デジタル化の現状及びその運用方法について」をテーマに守口市議会への視察研修会を行いました。守口市議会では、令和元年12月定例会からタブレット端末と文書共有システムの導入を開始されており、令和4年の更新時には導入効果の検証や次期契約の仕様等を協議し、より実用的な運用を行ってまいります。今回の研修会では、実際に一人一台タブレット端末を操作し、文書共有システムの説明を受けながら操作する場面もあり、議員にとって実感のある、より有意義な時間となりました。